

令和 8 年 2 月 16 日

学校関係者評価委員会 委員長 鈴木 将雄

1 学校関係者委員会の構成 *委員名(所属等)を記入(敬称略)

- 委員長 鈴木 将雄 (青少年東十条地区委員会会長, 東十条三丁目町会長)
- 委員 安藤 昇作 (前王子2丁目町会長, 前王子地区連合町会長)
- 鈴木 心一 (王子桜中PTA初代会長・元王子中PTA会長)
- 長岡 司郎 (保護司, 元王子中PTA会長)
- 小林 英美 (元PTA役員, 王子桜中スクールコーディネーター)
- 小野寺伸一郎 (王子桜中おやじの会会長)
- 伊藤 雅規 (現PTA会長)

2 学校関係者評価委員会の主な活動

[学校関係者評価委員会]

- 令和 7 年 6 月 26 日 第 1 回学校関係者評価委員会
内容 令和 7 年度学校経営方針及び年間計画の説明
今後の学習面・生活面の取り組み方針
- 8 月 26 日 第 2 回学校関係者評価委員会【書面による】
内容 令和 7 年度前期までの教育活動の報告
二十周年記念行事進捗報告
意見交換, 学校評価の方法と手順等
- 令和 8 年 1 月 30 日 第 3 回学校関係者評価委員会【書面による】
内容 令和 7 年度学校評価の分析結果の報告, 意見交換
- 2 月 9 日 第 4 回学校関係者評価委員会
内容 令和 8 年度の学校改善に向けた意見聴取

[教育活動の見学・出席]

- 令和 7 年 5 月 31 日 第 21 回体育祭
- 令和 7 年 7 月 12 日 道徳授業地区公開講座
- 令和 7 年 9 月 16 日 給食試食会
- 令和 7 年 10 月 18 日 第 21 回文化祭〈合唱・舞台発表・展示の部〉
- 令和 7 年 12 月 8 日～12 月 26 日 学校評価アンケート実施 [生徒・保護者]

3 学校関係者評価の結果と分析

◇学校関係者評価委員の意見のまとめ

【学習指導・進路指導・キャリア教育】

- 子どもたちが楽しく学び合っている様子を見て安心している。勉学がとっても上昇していることが素晴らしい。引き続き日々の授業の充実を期待したい。
- アントレプレナーシップ教育で、生徒を様々な企業に連れて行ってくれる。社会性を学ぶのが学校。企業に出向いて、学問だけでなくものを学ぶのは良いと思う。
- スポーツ店での職場体験も、売上だけでなく学校との関わりなども学んでもらい、自主の精神で、自分たちでどんどん学ぶ機会をもってもらいたい。
- 職場体験に来ている生徒も対話していると、いろいろわかってくる。美容室なので、一時間立ったままもつらいようである。3日間、頑張っていた。
- 3年生はいよいよ入試本番。私立と公立の倍率が逆転している。お金の部分がとても大きい。一番は、子供がどこで学びたいかを選べるのがよい。
- 進路フェアも、たくさんの学校を見て、高校の特色が今後もっと強くなってくる。
- 進路相談会もしょっちゅうやっている。1・2年生も自分がやりたいことで学校を選べるとよい
- 子どものきたコンの使い方をみていて気になったことは、提出物もきたコンでやっている。

たまに見ていると、日曜日の何時まで、土曜日の何時まで、とある。休みの日に提出というのが違和感。便利になって合理的になっているが、学業の日と休みの日は分けてほしい。提出させる側は楽なのかもしれないが、休みの日にも時間の制限を

【学校行事】

- 2年生の都内めぐりも雨に降られず、それを通して、自分たちで考えて行動できるように修学旅行につなげていくということも期待している。
- 王桜だよりに毎年恒例の腕相撲大会と書いていたのだが、昨年からは始めたことであった。来年も託していきたい。

【生活指導】

- いじめ5件について、目を配っていないといけない。
- 選挙でも生成 AI を利用されて、本来と違う目的で使われることがある。そこも気をつけていけないといけない。
- カウンセリングに行く前に、生成 AI で聞いてしまうのではないかと。子どもたちがそこに頼りすぎずに、子ども同士の対話を大事にしてもらいたい。さみしい気持ちもある。
- 王校ルームができて全然こられない生徒がこられるようになってきていることが素晴らしい。
- 中学校 PTA 会長の研修で、練馬にある少年鑑別所に行ってきた。ドラマでみるような、3 畳 1 間でトイレがある。講演会もある。薬物乱用防止と抱き合わせてもよいのでは。
- SNS とか関わっていないと思っていても、関わってしまっていることもある。自分の子どもは大丈夫と思っても、そうではないこともある。

【学校全般】

- 時代と教育も随分変わってきていると思った。きたコンをいかに使うか。機械よりも対話が大事だと思っていたが、こここのところ AI モードで返事するようになってきた。選んでいるだけでは、思考できなくなる。そういった時代に生きていくのは、どうやって使いこなしていくのが大事。
- 阿久津校長のコラムは、ずっとこれからも続けて行って欲しい。大人も読んでいて楽しい。
- 学校だよりは楽しみにしている。勉強させていただいている。
- 評価のポイントがアップしていること素晴らしい。
- 部活も吹奏楽部の金賞、連合陸上大会の好成績についても素晴らしい。
- きたコンについても、これからは生まれてきてすぐ携帯をつかう時代。先生たちがとても大変なんだと感じた。
- 学校だよりは楽しみにしている。勉強させていただいている。
- 学校評価の数値が上がっていることがいいこと。
- 保護者も生徒も様子を見て、学校に関心持ってくれているのがよいこと。
- 楽しく学校生活を送っているように見ている。
- 生徒と校長先生が楽しく交流していることがよくわかる。
- 初午のバトロールも終わり、今年度の活動が終わりました。
- テストの採点について、時間短縮できたことについてはすごく羨ましい。反面、採点日も縮小されていくとなると、空いた時間にもっと仕事できるよねという考えになるかもしれないが、そうではなくて、もっと子どもたちと触れ合える時間にしてほしい。